

「中学生用男女共同参画に関する教材作成」業務委託
公募型プロポーザル 審査基準

審査の項目	審査の視点	配点
1 業務理解度	・ 本業務の目的、内容を十分に理解し、提案は仕様書の内容に即しているか。	10
	・ 本業務において、国等から受注した同種又は類似の業務実績が有効なものか。	5
2 業務具体性	【中学生用教材】 ・ ラフイメージ、およそのページ数、全体の構成等の内容は、本業務の目的に添った内容になっているか。また、仕様書3(1)ア(ア)dの内容は、盛り込まれているか。	20
	【中学生用教材】 ・ 生徒自身で考え、意見を書き込めるワークや問いかけは盛り込まれているか。また、イラスト、図表、グラフ、吹き出し等の活用が見られ、生徒が自主的に学習できる構成になっているか。	15
	【指導者向け資料】 ・ 指導者が見やすく、授業の参考となる資料となっているか。	15
	・ 冊子から電子教材への変更に伴う、学習意欲の向上や学習効果を高める企画、提案等を有しているか。	10
	・ 本業務の達成に向けて有益となる独自提案を有しているか。	10
3 業務遂行力	・ 業務実施体制(人員配置、役割分担等)が具体的であり、実現可能なスケジュールになっているか。	5
4 経費妥当性	・ 提案内容等に応じた見積金額及び積算内訳が妥当か。 ※金額の多寡は数値化しない。	5
5 姿勢・意欲	・ プレゼンテーションの内容が分かりやすく、説得力があるか。	5
	・ 質疑に対する応答が適切かつ真摯であるか。	5
6 企業立地特性	・ 提案者は、市内に本店又は支店等を有しているか。 ※本店がある場合5点/支店等がある場合3点/その他1点	5
合 計		110